

次回のくれよんは6月の発行予定です。おたのしみに～！(*^_^*)♪

じゅうそうきしえんたいせいせいびじぎょう
重層的支援体制整備事業における参加支援事業

「くらしごとサポート事業」が始まりました！

「くらしごとサポート事業」とは？

生活の中で困りごとを抱え、社会とのつながりが少なくなっている方に就労体験・交流体験を通じて「できること」から安心して参加できる場を地域の中で広げ、少しずつ社会と関わるきっかけをつくる取り組みです。

居場所がほしい
能力を活かしたい



企業、NPO、ボランティア団体の地域貢献に！

就労・交流体験受け入れ団体 大募集

佐世保市社会福祉協議会では、「くらしごとサポート事業」の就労・交流体験（軽作業や簡単な業務、清掃活動、交流スペースの提供など）の、受け入れ企業・団体を募集しています。

特別な知識や設備は必要ありません。お気軽にご登録いただけます。

また、事前説明や当日のフォローは佐世保市社会福祉協議会の支援員が行いますので、初めてでも安心して受け入れることができます。

地域の中に「参加できる場所」を増やすことで、誰もが孤立せずに暮らせるまちづくりを目指すために、企業・団体の皆さまの温かいご協力を、心よりお待ちしております。



受け入れ支援に関する、詳細・ご相談は下記へお気軽にお問い合わせください。

佐世保市社会福祉協議会

重層的支援体制整備事業 参加支援事業担当

TEL 0956-24-1184

ボランティア
クイズ
QUOカードが
当たる！

問題！ 今回ご紹介した「●●●●●サポート事業」

●に当てはまる言葉をお答えください！

答えは、ハガキかEメールで ①住所 ②氏名 ③年齢 ④クイズの答え ⑤くれよんの感想・ご意見をご記入のうえ、下記の宛先までご応募ください。抽選で3名様にQUOカード(1,000円)をプレゼントいたします。(当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます)【応募締切】令和8年5月31日(消印有効)

宛先：〒857-0864 佐世保市戸尾町5-1 させぼ市民活動交流プラザ1階
佐世保市ボランティアセンター「ボランティアクイズ」係
E-mail: kureyon@sasebo-shakyo.or.jp



2026年度 第1号
令和8年4月1日

使用済み切手で、世界の子どもたちを支援



佐世保市社会福祉協議会 ボランティアセンター

〒857-0864

佐世保市戸尾町5-1 させぼ市民活動交流プラザ1階

TEL: 0956-23-3905 / FAX: 0956-42-0102

E-mail: kureyon@sasebo-shakyo.or.jp

時間/10:00~18:00 (火~土)

休館日/月・日・祝日・年末年始・プラザの休館日

ボランティア情報を直接お届け！
LINE公式アカウントがあります。



@227atur1



させぼん

4月5月の休館日

4月

5日 6日 12日 13日
19日 20日 26日 27日
29日

5月

3日 4日 5日 6日 7日
10日 11日 17日 18日
24日 25日 31日

「くれよん」はボランティアの方々のご協力によって発行されています。

ご支援、ご協力ありがとうございます！

市民の皆さまより使用済み切手をお預かりしています



令和8年2月14日（土）、春日児童センターの子どもたち7名が佐世保市ボランティアセンターを訪れ、児童センターで集めた使用済み切手を寄贈していただきました。



子どもたちより川尻センター長へ渡されました。



今回は、切手整理ボランティアの野島さんをお迎えして、子どもたちが切手整理に挑戦しました。野島さんの説明を聞いて、真剣にハサミを入れる子どもたち。短時間でしが沢山の切手整理ができ「まだやり足りない！」との声も上がっていました。

ひさたかくえん させほじょしこうとうがっこう 久田学園 佐世保女子高等学校

令和8年2月20日（金）、佐世保女子高等学校から、使用済み切手及びプルタブリングを寄贈していただきました。佐世保女子高等学校では、今回の寄贈以外にも、海外への支援活動や募金活動など様々なボランティア活動が行われています。



大きな紙袋4つ分の使用済み切手を寄贈していただきました。佐世保女子高等学校では、生徒全員で積極的にボランティア活動に取り組みされており、今後も清掃活動などの実施を予定しているとのことでした。

お預かりした使用済み切手はボランティアの手で仕分けし、日本ユニセフ協会からニューヨークのUnicef（国際連合児童基金）本部を通じて世界の子どもたちの支援に役立てられます。

佐世保市ボランティアセンターでは、使用済み切手及び書き損じハガキを1枚からお預かりしています。今後も皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



この情報紙は「赤い羽根共同募金」の配分を受けて作成しています。

報告

「登録ボランティア団体情報交換会」を開催しました

令和8年3月7日（土）、させほ市民活動交流プラザにて「登録ボランティア団体情報交換会」を開催しました。

ボランティアセンターに登録している、52団体及び演芸個人ボランティアにお声掛けをして、今回は15団体19名にご参加いただきました。

情報交換会では、ボランティア団体が抱える課題や成功事例を共有し、分野が異なる団体間の交流を通して、新たな取り組みやネットワークの構築などを図りました。

参加者からは「他の団体の活動を知れて良かった」「時間が経つのがあっという間だった。また開催してほしい」との感想をいただき、とても有意義な時間だったと喜ばれていました。佐世保市ボランティアセンターは、今後もボランティア同士の架け橋となるように支援を行っていきます。

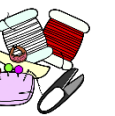


一人につき30秒、顔を合わせて自分の団体の活動内容と自己紹介を行いました。



グループワークでは「夢のコラボ企画を考えよう」をテーマに様々なアイデアが出ていました。

貸し出し遊具の布バックを製作してもらいました



登録ボランティアグループの「布の絵本の会」より、佐世保市社会福祉協議会が貸し出している、遊具の布バック3点を製作していただきました。これらは、地域のサロンやイベントで活用されています。

布の絵本の会の皆さま、機能的でかわいい布バックをありがとうございました。



細部までこだわった、大きくて丈夫な布バックです。ご利用される際は、ぜひご覧ください。